

第一生命保険と鎌倉新書の業務提携 ～高齢者とその家族のQOL向上に向けた協働～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長 稲垣 精二、以下「第一生命」と)と株式会社 鎌倉新書(代表取締役社長 COO 小林 史生、以下「鎌倉新書」と)は、高齢者とその家族の QOL 向上に向けて、終活支援に関する業務提携契約を2021年3月10日に締結しましたので、お知らせします。

1. 背景及び目的

高齢化・核家族化が進展する中、相続や葬儀、お墓の準備などのいわゆる終活は、自身と家族の明るく前向きな生活を実現するために重要な取組みであり、多くの人々がその必要性を認識しています。一方、取組みの内容が専門的かつ多岐にわたることや、家族間の対話の難しさなどが課題となり、終活を開始している方はそれほど多くないのが実情です。

鎌倉新書は、終活インフラを標榜する企業であり、「明るく前向きな社会を実現するため、人々が悔いのない人生を生きるためのお手伝いをする」ことを使命としています。お金のこと(遺言・相続など)、からだのこと(介護・終末期医療など)、家族のつながり(葬儀・お墓など)の課題を解決し、高齢社会を活性化することが、未来の希望になると考えています。第一生命との業務提携により、終活の重要性を広く啓発し、より一層高齢者とその家族のウェルビーイング※に貢献していきます。

第一生命は、「一生涯のパートナー」としての使命をこれからの時代においても果たしていくために、従来からの「保障」や「資産形成・承継」領域に加え、「健康・医療」「つながり・絆」の領域においても、お客さまの QOL 向上に資する取組みを推進しています。鎌倉新書との業務提携を通じ、お客さまにとって、より良い体験価値を共創していくことにより、人々の資産寿命の延伸や家族間の「つながり・絆」の深化に貢献していきます。

今後、両者は高齢者とその家族の QOL 向上に向けて、以下の協働取組みを進めていきます。

※ウェルビーイング:幸福や安寧。身体的・精神的・社会的に良好な状態のこと。

2. 業務提携の項目

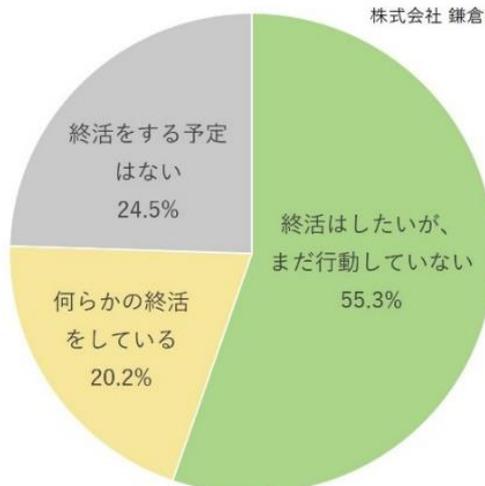
- (1) 終活に関する啓発活動を両者共同で行うこと
- (2) 両者のお客さまに双方の商品・サービスをご紹介すること
- (3) デジタルを起点とした新たな取組みを両者共同で行うこと



【参考】終活をしている人の割合

終活をしている人の割合 (n=523)

株式会社 鎌倉新書 (2019年)



【会社概要】

会社名	第一生命保険株式会社
本社所在地	東京都千代田区有楽町1-13-1
代表者名	代表取締役社長 稲垣 精二
設立年月	1902年9月
事業内容	生命保険業

会社名	株式会社 鎌倉新書
本社所在地	東京都中央区京橋2丁目14-1 兼松ビルディング3階
代表者名	代表取締役社長 COO 小林 史生
設立年月	1984年4月
事業内容	<p>(1) 供養サービス事業 マッチングプラットフォームとなるポータルサイト運営を中心とした、供養に関わる情報サービスの提供</p> <p>(2) 供養関連書籍出版事業</p> <p>(3) 相続サービス事業 マッチングプラットフォームとなるポータルサイト運営を中心とした、相続手続き及び付随業務に関わる情報サービスの提供</p>